
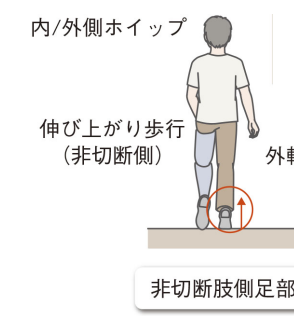


正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2019年2月15日）

■第1版 第2刷（2018年2月20日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodsha.co.jp/correction/9784758107990_corrections.pdf をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第I章 義肢学 2 下肢切断の理学療法評価					
p31	図6の説明文	A)大腿切断. B)下腿切断.	A)大腿切断. この写真では、断端末外側に通称ドックイヤーと呼ばれる膨らみが生じている. B)下腿切断.	説明文を追加	19/02/15
第I章 義肢学 5 大腿義足・膝義足アライメント					
p88	図24下「前額面(後方)からの大腿義足歩行の観察手順」	内/外側ホイップ 伸び上がり歩行(非切断側) 外転歩  非切断肢側足部	内/外側ホイップ 伸び上がり歩行(非切断側) 外転歩  非切断肢側足部	赤丸で囲んだ部分を修正	19/02/15
第I章 義肢学 6 下腿義足ソケットの種類と適合評価					
p93	図5右「荷重部(加圧部)」	下 腿 三頭筋	下 腿 三頭筋		19/02/15
第I章 義肢学 13 下肢切断者に対する理学療法プログラム					
p181	下から8行目	パピーポジションでの 腰背部筋	パピーポジションでの 体幹筋		19/02/15
p181	下から7行目	四つ這いでの 腰背部筋	四つ這いでの 体幹筋		19/02/15
p182	図24タイトル	パピーポジションでの 腰背部筋 の強化	パピーポジションでの 体幹筋 の強化		19/02/15
p182	図25タイトル	腰背部筋 と切断肢側下肢の強化	体幹筋 と切断肢側下肢 筋 の強化		19/02/15
第II章 装具学 3 足継手の制御機構					
p273	ページ中央のSVAの解説	・SVAが 大きくなると足部は背屈し、小さくなると足部は底屈する	・SVAは 背屈方向をプラスで表し、底屈方向をマイナスで表す		19/02/15
第II章 装具学 12 靴型装具					
p357	図9			※1参照	19/02/15
第II章 装具学 13 車椅子・杖					
p361	上から6行目の下	—	* 駆動輪の傾斜角度のことを「キャンパー角」という。普通型車椅子では、路面に対して駆動輪は垂直である(キャンパー角:0度)。スポーツ型車椅子では、旋回時の安定性を必要とするため駆動輪の上部を内側に傾斜させ、「ハの字」にすることで支持基底面を広くしている。キャンパー角の「マイナス角度」を大きくするほど、支持基底面は広がる。	注釈を追加	19/02/15
第II章 装具学 15 短下肢装具装着における歩行分析					
p377	表2「足継手の「軸」の行	足 間 接の可動により	足 関 節の可動により		19/02/15

※1 次の図に差し替えて下さい

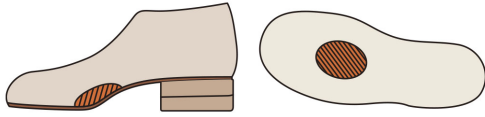


図9 メタルザルパッド (ダンサーパッド)

インソールの上面、中足骨頭より遠位に貼付する。